特許協力条約に基づく国際出願 国際予備審査請求書

第Ⅱ章

PCT 03 8, 00

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求し 選択資格のある全ての国を選択する。ただし、特段の表示がある場合を除く。

	国際予備審3	至機関記入欄		受領印	
国際予備審査機関の確認		請求書の受理の日			
第 I 欄 国際出願の表示		出願人又は代理人の書類記号 2611WO0P			
国際出願番号	出願日(日.月.年)		優先日 (最先の	もの) (日. 月. 年)	
PCT/JP00/03558	01.06.00		03	.06.99	
^{発明の名称} CD100を用いるスクリーニング 方法					
第 Ⅱ 欄 出願人			•		
氏名(名称)及びあて名: (姓・名の順に記載;法人は公	式の完全な名称を記載	は;あて名は郵便番号及び	国名も記載)	電話番号:	
		•			
武田薬品工業株式会社 TAKEDA CHEMICAL INDUST	TRIES, LTD.			ファクシミリ番号:	
〒541-0045 日本国大阪府大阪			号		
1-1, Doshomachi 4-chome, Ch	uo-ku, Osaka-	shi,		加入電信番号:	
OSAKA 541-0045 JAPAN					
国籍 (国名) : 日本国 Japan		住所(<i>国名)</i> :	日本国	Japan	
氏名(名称)及びあて名: (姓・名の順に記載;法人は公	式の完全な名称を記	祓;あて名は郵便番号及び	ド国名も記載)		
 菊谷 仁 KIKUTANI Hito	shi				
〒565-0842 日本国大阪府吹	田市千里山東名	2丁目17番B-50	04号		
17-B-504, Senriyamahigashi 2-	-chome, Suita-	shi, OSAKA 565-	0842 JAPAN	N	
·					
国籍(国名): 日本国 Japan	·	住所(国名):	日本国	Japan	
氏名(名称)及びあて名: (姓·名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)					
AK MAR ME IZID (ANIO COLI Atamah)					
熊ノ郷 淳 KUMANOGOH Atsushi 〒563-0029 日本国大阪府池田市五月丘1丁目8番3-2-604号					
8-3-2-604, Satsukigaoka 1-chome, Ikeda-shi, OSAKA 563-0029 JAPAN					
国籍 (国名) : 日本国 Japan		住所 (国名):	 日本国	Japan	
x その他の出願人が続葉に記載されている。					

国際出願番号

PCT/JP00/03558

躬」	山柳の続き	出順人		The state of the s				
		この第1個の読きを使用しない	時は、この用紙を国	原子備審查請求書	に含めないこと。	#A\		
氏名	(名称) 及びあて名:	(姓・名の順に記載;法人は公	式の完全な名称を記	(載;あて名は郵便番	ラタン国名も記り	(k)		- 1
							•	
	堀 晃 HC	DI Akira						- 1
			古郷名町1釆	-05号				
	- ∓662-0965				\			1
	1-25, Gome	ncho, Nishinomiya-sh	ii, HYOGO 60	52-0965 JAPA	AIN			
							*	1
		***		•				
			•					1
国籍	(国名): 日:	本国 Japan		住所 <i>(国名)</i> :	日本国	Japan		
\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{	(夕称) 及びあて名:	(姓・名の順に記載;法人は公	式の完全な名称を認	記載;あて名は郵便電	そ号及び国名も記	載)	1	
	(44) (50) (4.	(XT - P - S / S / T - S / S / T - S / S / S / S / S / S / S / S / S / S						
	•					•		
								- 1
								l
		•					•	İ
			•					
国籍	(国名):			住所 (国名):				4
			****	サカナカノナ 町/ 再来	- 4.7% 同々と記	起)		
氏名	(名称)及びあて名:	(姓・名の順に記載;法人は公	八の元至な名称を記	飛,の(石は野は番	· <i>为及U·国和 0 ii</i> L ii	ж7		
	•							.
								1
			•					
			•					·
						,		
E 22	(国名):			住所 (国名):				
				L	ロカンパラカノ和	# #)		
氏名	(名称) 及びあて名:	(姓・名の順に記載;法人は公	式の完全な名称を記	記載;あて名は郵便番	一号及び国名も記り	<i>11</i> (2)		
	•							
	•		•					
		•						
				T				
国籍	(国名):			住所 (国名):				
_								
Γ	この他の出版 しが他	の締疵に記載されている。						



国際出願番号

PCT/JP00/03558

第 田 欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名					
下記に記載された者は、 X 代理人 又は 共通の代表者 として					
X 既に選任された者であって、国際予備審査についても出願人を代理する者である。					
今回新たに選任された者である。先に選任されていた代理人又は共通の代表者は解任された。					
	fたに選任された者である。				
氏名(名称)及びあて名: (姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載) 電話番号:					
11404 弁理士 高橋秀一 TAKAHASHI Shuichi 11045 弁理士 内山 務 UCHIYAMA Tsutomu	03-3278-2235				
11010 7122 175	ファクシミリ番号:				
〒532-0024 日本国大阪府大阪市淀川区十三本町2丁目17番85号 武田薬品工業株式会社大阪工場内	03-3278-2222				
c/o Osaka Plant of Takeda Chemical Industries, Ltd. 17-85, Jusohonmachi 2-chome, Yodogawa-ku,Osaka-shi, OSAKA 532-0024 JAPAN	加入電信番号:				
通知のためのあて名: 代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を	記載している場合は、レ印を付す				
第IV欄 国際予備審査に対する基本事項					
補正に関する記述:*	•				
1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。					
x 出願時の国際出願を基礎とすること。	•				
明細書に関して 出願時のものを基礎とすること。	.				
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。					
請求の範囲に関して 出願時のものを基礎とすること。					
特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正(添付した説明書も含む)を基礎とすること。					
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。					
図面に関して 出願時のものを基礎とすること。					
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。					
1 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲に関する補正を差し替えることによって考慮されることを望む。					
出願人は、国際予備審査の開始が優先日から20月経過まで延期されることを望む (ただし、国際予備審査機関が、特許協力条約第19条の規定に基づき行われた補正費の写しの受領、又は当該補正を希望しない旨の出願人からの通知を受領した場合を除く (規則69.1(d))。 (この口は、特許協力条約第19条の規定に基づく期間が満了していない場合にのみ、レ印を付すことができる。)					
* 記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、2)国際予備審査機関が、見解書又は予備審査報告書の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、これらの補正を考慮して予備審査が開始又は続行される。					
国際予備審査を行うための書語は 日本語 であり、					
X 国際出願提出時の言語である。					
国際調査のために提出した翻訳文の言語である。					
国際出願の公開の言語である。					
国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。					
第V橌 国の選択					
出願人は、選択資格のある全ての指定国(即ち、既に出願人によって指定されており、かつ特許協力条約第11章に拘束されている国)を選択する。					
ただし、出願人は次の国の選択を希望しない。:					

	***	国際出	願番号		
•	4		PCT/JF	200/03558	
第VI欄	照合欄				
この国際予備	a審査請求番には、国際予備審査のために、第IVに記載する言語による 4 類が添付されて	いる。	国際予備	審査機関記入欄	
			受領	未受領	
1.	国際出願の翻訳文 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
2.	特許協力条約第34条の規定に基づく補正書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
	特許協力条約第19条の規定に基づく補正書 (又は、要求された場合は翻訳文)の写し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
4.	特許協力条約第19条の規定に基づく説明書 (又は、要求された場合は翻訳文)の写し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
5.	書簡				
6.	その他(書類名を具体的に記載する): 枚	•			
国際予備	#審査請求費には、さらに下記の書類が添付されている 。				
1. X	手数料計算用紙 3. □ 包括委任状の写し				
х	納付する手数料に相当する特許印紙を 4. 記名押印(署名)に関する 貼付した書面				
x	国際事務局の口座への振込を証明する書面 5. ヌクレオチド又はアミノ酸能 (フレキシブルディスク)	配列表			
2	別個の記名押印された委任状 6. その他(書類名を具体的)	こ記載す	వ):		
第VII欄	提出者の記名押印				
各人の氏名(名称)記載し、その次に押印する。				
	高橋 秀一 (切高麗) 内山	務	のででは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、こ	·	
1. 国際予備	審査請求書の実際の受理の日 国際予備審査機関記入村	刷			
2. 規則60.1(b)の規定による国際予備審査請求書の受理の日の訂正後の日付					
3. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理。ただし、以下の4、5の項目にはあてはまらない。 出願人に通知した。					
4. 規則80.5により延長が認められている優先日から19月の期間内の国際予備審査請求書の受理					
5. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理であるが規則82により認められる。					
		阚 ——			

国際予備審査請求書の国際予備審査機関からの受領の日: